

# 語り伝えよう 遠賀川



「ひこさんがわ夢の会」の呼びかけで、彦山川の川面に鯉のぼりが泳いでいる。菜の花畑や川面を舞う鯉のぼりは、春の赤池町の風物詩となっている。

**日時** 2002年9月7日(土)

**13:00~18:00**

**会場** 田川郡赤池町

**同和対策中央研修所**

## プログラム

- 13:00 開会式
  - 13:30 はじまり はじまり 遠賀川ものがたり  
5人の語り部による「遠賀川リレートーク」
  - 15:30 休憩
  - 15:40 放送劇 『川船頭』  
出演 は元NHKの皆さん
  - 16:15 閉会
  - 16:30 懇親会 河川敷へ移動  
五平太舟試乗  
太鼓『杖鼓』演奏  
コーラス合唱
  - 18:00 終了
- ※ 参加費 無料  
懇親会参加者は2000円・・・河川敷でバーベキュー（雨天中止）



かつて、遠賀川流域一帯は、水田耕作地として栄え、また、江戸時代以降、特に明治中期から石炭産出地として、日本の経済を支えてきました。

古来より水運には、水深の浅い遠賀川に合わせて、船底の扁平な川舟、川ひらた（五平太舟）が用いられていました。五平太舟には舟だんすや水瓶、かまどなどが備えられ、川と舟と人々の暮らしが密着していたことが伺えます。

今回の交流会では、『遠賀川の昔をもっと知り』『子ども達に遠賀川を語り伝えよう』というテーマで「遠賀川リレートーク」を開催いたします。

遠賀川の上流から河口まで、歴史や文化、あるいは産業や人々の生活のぬくもりを知ることで、先人が築いた母なる川『遠賀川』を再確認しましょう。

そして、今を生きる私たちが、親しみと、清らかな水が満ち溢れる遠賀川を子ども達に手渡すために、何をなすべきかを一緒に考えてみましょう。



川舟製作研究会（久津輪勝男会長 飯塚市）制作「五平太舟」。  
7月28日に行なわれた「遠賀川川下り大会」に出場。

## 写真を貸してください

遠賀川にゆかりのある写真を貸してください。  
(当日会場にて展示させていただきます。)  
詳しくは問い合わせ先までご連絡ください。

**主催** 遠賀川流域住民の会

ひこさんがわ夢の会

**後援** 国土交通省遠賀川工事事務所

赤池町

## 問い合わせ先

ひこさんがわ夢の会	大久保 T&F	0947-28-4127	(携帯) 090-9577-8298
遠賀川流域住民の会	植木 T&F	0947-45-0594	
参加申し込み先			
田川ふるさと川づくり交流会	事務局 T&F	0947-44-0568	